

資料目録

旧社会教育課永年文書細目録 3

【解題】

紀要第15号（2021年刊行）に掲載された、「旧社会教育課永年文書細目録2」の続きである。文書群「旧社会教育課永年文書」についてはその概要を紀要12号（2018年刊行）に掲載しているので詳しくはそちらを参照していただきたいが、「旧社会教育課永年文書」の大まかな構成は、主に太宰府町と水城村⁽¹⁾の史跡や文化財に関する文書を綴った6点の簿冊から成る。

今回採録の対象としたのは、「文化財（元水城村）関係綴」と書かれた背表紙により一括されていたと考えられる文書のかたまりで⁽²⁾、「旧社会教育課永年文書細目録1」に採録のものと同じく、市史の編さん時の整理で簿冊形態が解かれたらしい。元の簿冊は、いくつかの綴りが合わさった構造になっていたようで、資料の間に各綴りの表紙が含まれる場合もあり、それらが簿冊の言わば中扉の役割を果たしていたと思われる。簿冊解体後は大きく8つのカテゴリーに分けて資料番号が付されており、“中扉”があるものは0番が与えられてその情報が採録されていた。しかし“中扉”がない場合もあり、0番の存在が目録の編成をより複雑にしていたため、本目録ではカテゴリー分けは採用するものの0番は外し、先にここで簿冊全体の構造を示すことにした。なお、番号頭の3は元から付されていた親番号で、「旧社会教育課永年文書」群の3点目の意味をなす。3-9については、時刻表等の断片が一括して封筒に保存されていたもので、葉として簿冊に挟み込まれていたものと思われる、今回新しく設定した括りである。簿冊の構造は以下のとおりとなる。

- 3-1 水城跡（疏水渠）指定関係綴（表紙無し、昭和6（1931）～13年）
- 3-2 高橋紹運碑建設関係綴（表紙無し、昭和10年）
- 3-3 史跡案内板、水城跡（疏水渠）指定関係他一括（表紙「看板設立に関する原稿（湯浅）」、昭和5～13年、昭和20年代）
- 3-4 荊萱石堂丸展関係（一紙、昭和27年）
- 3-5 史跡関係事績綴（表紙「昭和廿五年度以降 史蹟に関する綴」、昭和25～27年）
- 3-6 史跡関係事績綴（表紙「昭和二十七年度 史蹟事績」、昭和27～28年）
- 3-7 史跡関係事績綴（表紙「昭和二十九年度 史蹟関係」、昭和29～30年）
- 3-8 史跡関係事績綴（表紙「昭和廿八年以降 史蹟関係綴」、昭和27～29年）
- 3-9 断簡一括

時期的には大きく2期に分かれ、昭和5年から13年までの主に水城跡（疏水渠）の追加指定に関する、史蹟名勝天然記念物保存法時代の事績と、文化財保護法下の昭和25年から30年までの、大宰府跡・国分寺跡・国分寺瓦窯跡等の保存計画に関する事績から成っている。後者に関しては、保存事業推進の主体であった史蹟委員会・太宰府址保存委員会・筑紫路史蹟保存顕彰会の名が見え、3-5に含まれる資料等からは、この時期の保存事業は県文化課と九州大学が合同で実施した「太宰府の都制と文化調査会」による調査とともに進行していたことが窺える⁽³⁾。また顕彰活動として史跡案内板の設置や、昭和27年開催の太宰府天満宮1050年大祭とタイアップした史跡PR計画の存在が見られるのが特徴的である。

本目録は、市史編さん事業の際に作成された細目録を元に、資料内容の記載等に修正を加えて再編集した。（担当藤田理子・太宰府市公文書館会計年度任用職員）

【凡例】

1. 本目録は、旧社会教育課で保管され市役所で永年保存とされていた文書の細目録である。
2. 細目録1と同じく、元の目録は検索の便宜を考慮したためか、書綴形態の資料（こより紐やクリップ等で綴られたもの）も細分化して目録が作成された。よって資料番号が複雑になっている。本目録では原則番号の再編は行っていないが、各綴の表紙にも与えられていた枝番号は外し、編綴状態と併せて、表紙情報を内容の記載に続いて示した。また、ひとまとまりのまま細分化せずに示した方が分かりやすいと思われたものは、枝番号を廃して一括した。
3. 目録における表記は、原則として新字体を使用し、旧字体・異体字などは適宜改めた。欠損等により判読不能な文字は[]とした。また、一般的な表記と異なる場合は[マ]とした。
4. 指定史跡等の名称については、原資料で使用されている表記のままとしたが、資料の内容を示す場合には、漢字表記を現行のものに改めた（例えば、「太宰府趾」は「大宰府跡」とした。）
5. 目録の記載項目は番号、名称、年月日、作成・宛所とした。各項目の詳細については次の通りである。
 - (1) **番号** 原則として、最初の整理時に与えられた番号を採用した。
 - (2) **名称** 資料に記載された名称をゴシック体で示した。記載がないものは〔 〕を付して仮題とした。必要な場合は内容や資料の編綴情報等を補足し、明朝体で記した。
 - (3) **年月日** 算用数字に改めた。内容から推測できるものについては〔 〕を付した。
 - (4) **作成・宛所** 史料の授受関係は矢印「→」を用いて示した。記載は無いが内容から推測できるものは〔 〕を付した。不明の場合は空欄とした。

註

- (1) 太宰府町と水城村は昭和30年3月1日に合併し、新太宰府町となった。
- (2) 背表紙の他に、「昭和四二年度 太宰府跡[マ]買上」と「文化財 太宰府天満宮関係」と記された表紙らしいものが2枚残されているが、どちらも資料内容と一致しない。反故紙を表紙・裏表紙として再利用したかとも思われるが、いずれも綴り穴が一致しないため、元々どのように資料全体が綴られていたかは不明である。なお背表紙には、方眼紙に書かれた「水城村の沿革」が貼付されている。
- (3) これらについては、福嶋寛之「昭和二十年代における旧水城村の文化財保存行政の展開」・井上理香「『開発』と『保存』——戦後太宰府における史跡保存問題」（太宰府市史編集委員会編『太宰府市史 通史編別編』、太宰府市、2004年）を参照。

番号	名称	年月日	作成・宛所
3-1-1-1	水城趾指定地域追加 国分字衣掛の疏水渠及び水門遺構について、3-1-1～1-16は一綴り、封筒在中、同内容もう1枚同封、3-1-1～1-14は一綴り	[昭和13年]	
3-1-1-2-1	史蹟水城疏水渠趾指定申請書 水社寺第6号、国分字衣掛221-3につき指定申請の件、3-1-1-2-1～1-1-2-5は一綴り	昭和13年3月31日	福岡県筑紫郡水城村長宮原庸五郎 →文部大臣木戸孝一殿
3-1-1-2-2	地籍調査書 国分字衣掛221-3は疏水渠跡保存のため昭和7年に県費の補助で買収の件	[昭和13年3月31日]	
3-1-1-2-3	承諾書 国分字衣掛221-3指定の件	昭和13年3月31日	福岡県筑紫郡水城村長宮原庸五郎
3-1-1-2-4	実測平面図(丈量図) 国分字衣掛221-3	[昭和13年3月31日]	
3-1-1-2-5	水城疏水渠趾附近干係位置図	[昭和13年3月31日]	
3-1-1-3	史蹟水城疏水渠二関スル件 国分字衣掛221-3より指定史跡地水城跡に至る疏水渠所在地申請の件	昭和9年5月2日	福岡県学務部長(公印) →筑紫郡水城村長殿
3-1-1-4	[様式控] 史蹟水城疏水渠指定申請書と平面図・地籍調査書・承諾書	[昭和9年]	
3-1-2-1-1	内務省史蹟指定地一部上地ノ件申請 水社寺第20号、今般国道改良工事につき別紙調査の通り指定地の一部を国道敷地として上地の件、3-1-2-1-1-2-2は一綴り(表紙「昭和六年 水城疏水渠事績 水城村」)、3-1-2-1-1～1-2-1-9は一綴り	昭和6年7月15日	筑紫郡水城村長藤松太郎 →福岡県知事川淵治馬殿
3-1-2-1-2	附記 境界標・家屋移転・史蹟指定地水城堤防の件、3-1-2-1-1の別紙	[昭和6年]	
3-1-2-1-3	照会 水城村長宛起案、内務省施工失業救済国道改良工事計画線中の貴村地内史跡保存記念物該当土地について指定解除を依頼の件、全体抹消	昭和6年5月23日立案	[第二号国道改築事務所]
3-1-2-1-4	[図] 水城字八反田・国分字衣掛の史蹟指定地境界線、史蹟中国道敷地、3-1-2-1-3の別紙	[昭和6年]	
3-1-2-1-5	[図] 水城字八反田・国分字衣掛の史蹟中国道敷地(部分拡大)、3-1-2-1-3の別紙	[昭和6年]	
3-1-2-1-6	[土地台帳] 国道敷地に関わる土地9件	[昭和6年]	
3-1-2-1-7	[通知] 社兵第5877号、昭和6年7月15日付申請の史蹟指定地9件上地出願の件許可	昭和6年10月1日	福岡県知事川淵治馬(公印) →筑紫郡水城村
3-1-2-1-8	史蹟地一部上地二関スル件 社兵第5877号、7月15日付水社寺第20号申請別紙の通り許可につき工事着手及び完了月日と地籍異動の報告を求める	昭和6年10月1日	福岡県学務部長(公印) →筑紫郡水城村長殿
3-1-2-1-9	史蹟地一部上地二関スル件 水社寺第24号、知事宛起案、本月1日付社兵第5877号許可の件につき工事着手・完了月日、地籍異動について報告	昭和6年10月 日出議	
3-1-2-2	史蹟地内家屋移転許可申請 水史第26号、水城史蹟地内国道改良工事のため立退命令あるも移転困難につき国道用地の一部残地への移転を申請の件、別紙要図添付	昭和6年10月22日	筑紫郡水城村長藤松太郎 →福岡県知事川淵治馬殿
3-1-3-1	史蹟調査二関スル件 社兵第6544号、文部省古谷囑託来県調査日程の件(水城疏水路11月16・19日予定)、3-1-3-1～1-3-3は一綴り	昭和6年11月13日	福岡県学務部長 →筑紫郡水城村長殿
3-1-3-2	[通知] 古谷囑託水城調査につき立会を願う	[昭和6年] 11月18日	島田寅次郎 →水城村長殿
3-1-3-3	[通知] 文部省より電報(「一六日古谷囑託史蹟調査ニ行ク」)来着	[昭和6年] 11月5日	島田寅次郎 →水城村長殿
3-1-4-1	水城疏水渠起点指定ノ件 社兵第6416号、今回発見の疏水路起点の部分指定のため地籍図他報告依頼、3-1-4-1～1-4-3は一綴り	昭和6年11月25日	福岡県学務部長(公印) →筑紫郡水城村長殿
3-1-4-2	[照会] 水城疏水渠起点所在地坪数及び一坪価額至急協定し報告の件	[昭和6年] 11月30日	島田寅次郎 →藤水城村長殿
3-1-4-3-1	水城疏水渠起点指定ノ件 水社寺第34号、客月25日付社兵第6416号照会の報告(別紙)、3-1-4-3-1～1-4-3-3は一綴り	昭和6年12月1日	筑紫郡水城村長藤松太郎 →福岡県学務部長殿
3-1-4-3-2	土地取調書 国分字衣掛221-3の賃貸価格等、3-1-4-3-1の別紙	[昭和6年]	
3-1-4-3-3	[図] 国分字衣掛221-3の地籍図、3-1-4-3-1の別紙	[昭和6年]	
3-1-5	請取証 水城築堤の遺物掘出人賃金内場金40円	昭和6年10月 日	筑紫郡水城村大字国分 中島卯一郎 →水城村収入役中島豊吉殿

3-1-6-1	請求書 水城史跡樋道発掘人夫賃50円60銭、3-1-6-1～1-6-3は一綴り	昭和6年10月22日	筑紫郡水城村長藤松太郎→福岡県知事川淵[マ]洽馬殿
3-1-6-2	水城史蹟樋道発掘二関ル件報告 水社兵第27号、発掘人夫使役状況	昭和6年10月22日	筑紫郡水城村長藤松太郎→福岡県知事川淵[マ]洽馬殿
3-1-6-3	委任状 水城史跡樋道発掘人夫賃金の請求・受取を水城村長藤松太郎に委任する	昭和6年11月21日	筑紫郡水城村大字国分 篠原茂他8名
3-1-7	請求書 文部省主催社会教育指導者講習会（於福岡市10/30～11/12）における人夫賃2円の請求書	昭和6年11月 日	福岡県筑紫郡水城村 浅川謙吾（朱印）
3-1-8	史蹟指定地二関スル件 社兵第5063号、大宰府跡土地買上・水城標識位置変更及び疏水渠に関し打ち合せしたく社寺兵事課へ出頭の要請	昭和7年2月1日	福岡県学務部長→筑紫郡水城村役場御中
3-1-9-1	請求書 水城跡疏水渠発掘箇所埋戻工事費・作物補償金29円、3-1-9-1-1-9-2は一綴り	昭和7年3月23日	筑紫郡水城村助役中島松次郎→福岡県知事中山佐之助殿
3-1-9-2	精算調書 埋戻工事費および作物補償金、3-1-9-1の別紙	[昭和7年]	
3-1-10	史蹟水城趾疏水渠埋立工事 工事箇所面積および費用書上	[昭和7年]	
3-1-11	史蹟保存二関スル件申請 水土第18号、水城跡より発掘された疏水渠の保存工事実施の件	昭和7年3月4日	筑紫郡水城村助役中島松次郎→福岡県知事中山佐之助殿
3-1-12-1	史蹟保存地買収二関スル県費補助申請 水土第24号、水城疏水渠起点地（国分字衣掛221-3）買収費（評定価格147円）補助の件、3-1-12-1～1-12-3は一綴り	昭和7年3月23日	筑紫郡水城村助役中島松次郎→福岡県知事中山佐之助殿
3-1-12-2	史蹟地買収ノ件 諮問第1号、水城疏水渠保存区域買収の件	昭和7年3月22日提出	水城村助役中島松次郎
3-1-12-3	昭和六年度筑紫郡水城村歳入出追加予算 議案第9号、史蹟地買収費関係147円（県補助金74円・繰越金73円）	昭和7年3月22日提出	筑紫郡水城村助役中島松次郎
3-1-13	大野城並四王寺指定地二関スル件 社兵第5905号、内定地地籍に関する所有者の承諾を得る様配慮ありたく照会	昭和6年7月22日	福岡県学務部長（公印）→筑紫郡水城村長殿
3-1-14	水城疏水渠二関スル件 社兵第6416号、民有地の発掘賠償金・埋設費を至急調査し報告を要請	昭和7年1月7日	福岡県学務部長（公印）→筑紫郡水城村長殿
3-1-15	[通知] 社兵第3550号、3月23日付水土第24号史蹟疏水渠所在水田買収の費用を半額補助の件	昭和7年6月15日	福岡県知事中山佐之助（公印）→筑紫郡水城村
3-1-16-1	請求書 昭和7年6月15日社兵第3550号指令の水城疏水渠所在水田買収補助金73円50銭、3-1-16-1-1-16-2は一綴り	昭和7年10月14日	筑紫郡水城村長鎌田弥八→福岡県知事小栗一雄殿
3-1-16-2	精算調書 水城疏水渠所在水田買収費149円87銭、3-1-16-1の別紙	[昭和7年10月14日]	
3-2	碑表建設願 水庶第477号、高橋紹運公350年祭を記念し建碑の願、建碑理由書・碑文・水城村縮図・碑面図・墓地設置見取図・工事設計書添付	昭和10年10月2日	代表者水城村長竹森善太郎→福岡県知事畑山四男美殿
3-3-1	西日本仏教文化連盟規約 全11条、事務所は福岡市大学通5丁目松源寺内、入会申込書付	[昭和27年]	[西日本仏教文化連盟]
3-3-2	[史蹟案内板図案] 「筑紫路史蹟古蹟案内 水城村」として「都府楼（太宰府）の趾」他23の史蹟・古墳・伝説等の方角・距離を記載	[昭和期]	[湯浅製作所]
3-3-3-1	史蹟水城疏水渠趾指定申請書 下書、所在地国分字衣掛221-3、3-3-3-1～3-3-6は一綴り	昭和13年3月 日	
3-3-3-2	記 下書、実測平面図等添付書類の書上	[昭和13年]	
3-3-3-3	地籍調書 下書、水城疏水渠跡（国分字衣掛221-3）	[昭和13年]	
3-3-3-4	承諾書 下書、水城疏水渠跡指定の件	昭和13年3月 日	
3-3-3-5	実測平面図（丈量図） 下書	[昭和13年]	
3-3-3-6	水城疏水渠趾附近関係位置図 下書	[昭和13年]	
3-3-4-1	[依頼] 水城標識位置変更等に付つき補助32円了解を得たので請求の件、3-3-4-1～3-4-3は一綴り（表紙「昭和七年三月起水城趾標石移転工事」）	[昭和7年] 3月16日	島田囁託→中島助役殿・川辺書記殿
3-3-4-2-1	県費補助請求書 史蹟水城跡碑移転工事費49円に対する補助金32円、3-3-4-2-1-3-4-2-2は一綴り	昭和7年3月23日	筑紫郡水城村助役中島松次郎→福岡県知事中山佐之助殿
3-3-4-2-2	精算調書 史蹟水城跡碑移転工事費内訳	[昭和7年3月23日]	
3-3-4-3-1	昭和六年度筑紫郡水城村歳入出追加予算 議案第5号、追加240円、3-3-4-3-1-3-4-3-2は一綴り	[昭和7年3月13日]	

3-3-4-3-2	昭和六年度福岡県筑紫郡水城村歳入歳出追加予算 臨時部歳出は尚武会費補助及び史跡保存工事費	昭和7年3月13日提出	筑紫郡水城村助役中島松次郎
3-3-5	五郷訣別の地 慶応3年12月19日五郷一行帰途の折の陶山一貫との一場面		
3-3-6-1	水城趾買収二関スル件 写、買収土地件数及び価格・柵設置希望の件報告、3-3-6-1～3-6-4は一綴り(表紙「水城趾保存工事ノ件」)	大正15年8月14日	筑紫郡水城村長松田佐一郎→福岡県知事柴田善三郎殿
3-3-6-2	〔図面〕 国分字衣掛197-2付近略図	〔大正15年〕	
3-3-6-3	水城趾保存工事費補助申請 水庶第33号、省線通過点を別紙計画書の通り至急保存工事実施につき補助の件	昭和5年1月25日	筑紫郡水城村長藤松太郎→福岡県知事松本学殿
3-3-6-4	〔工事計画書〕 3-3-6-3の別紙	〔昭和5年1月〕	
3-4	加藤繁氏誕生八百廿年記念 苜萱石堂丸展覧会目録 博多石堂橋畔松源寺で開催、影像・綿絵・刷物・和本・洋本等出品	昭和27年8月23・24日	苜萱文庫佐々木滋寛
3-5-1	〔罫紙〕 未使用5枚		
3-5-2	水城史蹟古歌撰 都督府跡・観世音寺・水城・苜萱関・大野山・岩屋城・榎寺・幸橋・手植松・思川の27首	昭和25年桃月	
3-5-3	西都之菜 大宰府跡・大野城跡・刈萱関跡・榎寺跡・水城跡の解説及び古歌等	〔昭和25年頃〕	都府楼草庵発行
3-5-4	筑紫観世音寺の由来と復興の趣旨書 趣旨説明・発企人及び世話人名簿・復興会定則	〔昭和25年頃〕	観世音寺復興会
3-5-5	史跡名勝天然記念物国庫補助申請書類再提出願について 25教社号外、10月23日付25教社第395号で依頼の書類(着工竣工期日・仕様書・設計書・設計図・収支予算決議書)提出の督促	昭和25年12月8日	福岡県教育長(公印)→水城村長殿
3-5-6	水城村史跡名勝略図 史跡名勝所在地及由緒	〔昭和25年〕	
3-5-7-1	史蹟太宰府趾保存に関する陳情書 辰山・蔵司の一部を指定地とし、大宰府跡より道路を新設して史跡中の私有地を買収するため国庫補助金支出を願う	昭和26年2月13日	福岡県筑紫郡水城村長竹森親徳
3-5-7-2-1	史蹟太宰府趾保存施設費に対する国庫補助申請書 水学第182号、国庫補助申請10万円・村民負担金16万2300円、3-5-7-2-1～5-7-2-7は一綴り(表紙・背表紙あり)	昭和25年4月18日	福岡県筑紫郡水城村長竹森親徳(公印)→文化財保護委員会委員長殿
3-5-7-2-2	史蹟太宰府趾保存施設補助申請 水庶第182号写、大宰府趾保存のための施設につき国費補助の願い	昭和25年4月18日	福岡県筑紫郡水城村長竹森親徳→文部大臣高瀬荘太郎殿
3-5-7-2-3	史蹟太宰府趾保存施設に関する件 議案第6号、史蹟大宰府趾保存施設のため国庫補助申請の件	昭和25年4月17日提案	水城村長竹森親徳
3-5-7-2-4	史蹟太宰府趾保存施設仕様書 着工昭和25年11月20日竣工予定、26年3月10日、3-5-7-2-3の別紙	〔昭和25年4月17日〕	
3-5-7-2-5	都府楼跡復旧計画図 計画図及び傍示板等設計図	〔昭和25年〕	
3-5-7-2-6	都府楼蹟附近見取図	〔昭和25年〕	
3-5-7-2-7	昭和25年度水城村歳入歳出追加予算 史蹟大宰府趾保存施設設置事業費	〔昭和25年〕	
3-5-8-1	史蹟太宰府趾保存施設費に対する国庫補助申請書 水学1号、復旧費計132万7000円の内補助を申請、3-5-8-1～5-8-4は一綴り(表紙「史蹟太宰府趾保存施設費に対する国庫補助申請書(第二次) 福岡県筑紫郡水城村(公印)」)	昭和26年1月13日	福岡県筑紫郡水城村長竹森親徳(公印)→文化財保護委員会委員長殿
3-5-8-2	史蹟太宰府趾保存施設に関する件 議案第1号、第2回の計画に当たり別紙概算書の通り保存施設工事費として国庫補助を申請	昭和25年12月20日	水城村長竹森親徳
3-5-8-3	史蹟太宰府趾国庫補助申請に関する件 別紙1～6の目録	〔昭和25～26年〕	
3-5-8-4	〔別紙1～6〕 ①史跡中に於ける私有地(田畑・家屋・宅地)の買収について、②大宰府跡より蔵司、辰山(築山)へ通ずる道跡新設について、③県道より坂本部落へ通ずる農道の新設について、④史蹟大宰府趾保存施設修理及新設仕様書、⑤大宰府趾付近見取図及新計画図、⑥大宰府趾字図	〔昭和25～26年〕	
3-5-8-5	大野城趾並四王寺趾地籍図 1/3000	〔昭和25～26年〕	
3-5-8-6	〔地籍図〕 大字国分新池周辺	〔昭和25～26年〕	
3-5-9	太宰府趾保存施設年次計画書 第1～3次計画の施工費等	〔昭和25～27年度〕	

3-5-10	史蹟国分瓦窯保存に関する件 水学第2号、史蹟国分瓦窯隣接池の岸壁の補修（応急措置）と調査の願い	昭和26年2月14日	福岡県筑紫郡水城村長竹森親徳（公印）→文化財保護委員会委員長殿
3-5-11-1-1	史蹟太宰府趾（保存）に関連せる辰山保存施設に対する国庫補助申請書 水学2号、国庫補助金25万円・地方負担金14万2890円、計39万2890円、3-5-11-1～5-11-8は一綴り（表紙「第三次計画 二十七年度竣工予定 史蹟太宰府趾に関連せる辰山保存施設に対する国庫補助申請」）	昭和26年2月13日	福岡県筑紫郡水城村長竹森親徳（公印）→文化財保護委員会委員長殿
3-5-11-1-2	史蹟太宰府趾に関連せる辰山の保存並びに記念塔の設立について 議案第2号写、辰山保存のための土地買収等に国庫補助金を申請する件	昭和26年2月13日	水城村長竹森親徳
3-5-11-1-3	辰山の一部買収及漏刻記念碑の新設について 山頂の一部を民有より買収し大宰府跡と関連する日本文化発源の地として永久に保存するため	[昭和26年]	
3-5-11-1-4	辰山一部買収及記念碑新設仕様書 私有地買収・漏刻記念碑等経費合計39万2890円（着工27年4月1日・竣工27年11月末日）	[昭和26年]	
3-5-11-1-5	私有地買収一覧表 山林8件・畑6件・墓地3件・宅地1件、所有者富永朝堂他	[昭和26年]	
3-5-11-1-6	字辰山 築山（月山）字図 1/600 買収予定範囲を示す、地番と土地所収者書き込み	[昭和26年]	
3-5-11-1-7	辰山附近見取図 買収計画地・記念碑建設予定地を示す	[昭和26年]	
3-5-11-1-8	史蹟太宰府趾附近見取図	[昭和26年]	
3-5-11-2-1	史蹟太宰府趾保存施設費に対する国庫補助申請書 水学1号、別紙保護施設仕様書通り復旧したく、費用132万7000円を申請の件、3-5-11-2-1～5-11-2-3は一綴り（表紙あり）	昭和26年1月13日	福岡県筑紫郡水城村長竹森親徳→文化財保護委員会委員長殿
3-5-11-2-2	史蹟太宰府趾保存施設に関する件 議案第1号、第2次計画において別紙概算書の通り保存施設工事したく国庫補助申請の件	昭和25年12月20日	水城村長 竹森親徳
3-5-11-2-3	史蹟太宰府趾国庫補助申請に関する件 別紙目録1～6	[昭和25～26年]	
3-5-11-3	[別紙1～3] ①史跡中に於ける私有地（田畑、家屋、宅地）の買収について、②大宰府跡より蔵司、辰山（築山）へ通ずる道路新設について、③県道より坂本部落へ通ずる農道の新設について、3-5-11-2-3の別紙	[昭和25～26年]	
3-5-11-4	[別紙4] 史跡大宰府跡保存施設修理及新設仕様書、3-5-11-2-3の別紙	[昭和25～26年]	
3-5-11-5	[別紙5] 大宰府跡附近見取図、3-5-11-2-3の別紙	[昭和25～26年]	
3-5-11-6	[別紙6] 大宰府跡字図、3-5-11-2-3の別紙	[昭和25～26年]	
3-5-11-7	太宰府趾保存趣意書 「太宰府趾保存委員会役員名簿」同折	[昭和25～26年]	
3-5-11-8	文化財保護法による史蹟太宰府趾の保存に対する国庫補助申請書 史蹟大宰府趾保存施設費に対する国庫補助申請書（水学発第1号）、史蹟大宰府趾保存施設に関する国庫補助申請の件（議案第1号）、史蹟大宰府趾保存計画書	昭和26年1月13日	福岡県筑紫郡水城村（公印）
3-5-12	太宰府趾（含辰山、蔵司）保存計画図 別紙6、買収計画地・新設道路・水路・道路を示す、3-5-11-8中「史蹟太宰府趾保存計画書」の続き	[昭和26年]	
3-5-13	指定地太宰府趾字図及買収計画図 別紙7、地番及び所有者名あり、3-5-11-8中「史蹟太宰府趾保存計画書」の続き	[昭和26年]	
3-5-14-1	昭和25年度史跡名勝天然記念物保存修理工事等の完了報告提出について 文委総第77号、史蹟大宰府趾工事等の完了報告書類未提出につき6月10日までに提出するよう、3-5-14-1～5-14-4は一綴り	昭和26年5月28日	文化財保護委員会事務局局長森田孝（公印）→水城村殿
3-5-14-2	[照会] 大宰府趾保存修理費国庫補助金申請書に添付する着工竣工予定期日・工事仕様書至急提出の件	昭和26年5月28日	文化財保護委員会事務局総務部管理課長西田剛（印）→水城村殿
3-5-14-3	[提出書類記載例] 設計書・仕様書・工事着工竣工予定期日	[昭和26年]	
3-5-14-4	[封筒] 略図書込み（地図・立看板）	[昭和26年]	文化財保護委員会管理課 東京都千代田区霞ヶ関→福岡県筑紫郡水城村 水城村役場御中
3-5-15	昭和二十五年度文化財保存修理費として国庫補助に関して工事等完了報告の件 26教社号外、文化財保護委員会より請求の大宰府跡に関する書類を至急2通作成し県を通して報告のこと	昭和26年6月7日	福岡県教育長→水城村長殿
3-5-16	請願書 大宰府跡を特別史跡として選定の件	[昭和26年]	

3-5-17-1	史蹟太宰府趾修理に関する書類の提出について 着工竣工予定月日及び仕様書提出の件、3-5-17-1、5-17-2は一綴り	昭和26年6月7日	福岡県筑紫郡水城村長松島徳蔵（公印）→文化財保護委員会事務局総務部管理課長西田剛殿
3-5-17-2	仕様書 整地工事・説明板工事・芝生植込み他の仕様と工期、3-5-17-1の別紙	〔昭和26年6月7日〕	
3-5-18	史蹟の件について来訪者に関して 明年の1050年祭に某町及び秋月町の都府楼礎石2個を奉還したい旨申込あり（林精之進名刺貼付）	〔昭和26年〕	
3-5-19	案内けいしばん[ママ] 村内の史跡案内板等に関する構想メモ	〔昭和26年〕	
3-5-20	名勝史蹟道しるべ建立計画書 水城跡・大宰府跡・戒壇院・観世音寺に建立予定の案内標識案	〔昭和26年頃〕	
3-5-21	水城村史蹟名勝めぐり 四王寺登山略図・水城史蹟名勝一覧表、裏に図の書込み	〔昭和26年〕	
3-5-22	史蹟太宰府趾修築工事設計図 鉄筋コンクリート暗梁設計図・石橋設計図	〔昭和26年〕	
3-5-23	福岡県町村年鑑原稿 水城村	〔昭和26年〕	
3-5-24	史蹟太宰府趾復原図及説明板の設立記録 設立年月日・請負者・設立助勢者・経過について（天年看板舗・木口浪次郎名刺貼付）	〔昭和26年〕	
3-5-25	委員会記録 昭和26年6月17日開催、竹岡先生・富永先生・竹森親徳等出席、議題に礎石返還の件等	〔昭和26年〕	
3-5-26	史蹟太宰府趾 解説原稿と「太宰府趾現存礎石図」	〔昭和26年〕	
3-5-27	太[ママ]宰府の建設及びその沿革 大宰府の建設・大宰府の繁栄・大宰府の衰頹及びその遺跡・都府楼見取略図	〔昭和26年〕	福岡県文化財調査委員竹岡勝也
3-5-28	史蹟五脚訣別の処 解説原稿、最終丁に「文体訂正し適宜に短縮して下さい」とあり	〔昭和26年〕	橋詰武生→竹森様
3-5-29	太宰府の都制と文化の調査会結成について 7月1日観世音寺で調査会開催の通知	昭和26年6月26日	調査会長菊池勇→水城村長殿
3-5-30	“大宰府の都制と文化”調査会 昭和26～28年度の調査計画（考古班調査・文献史的調査・美術史的調査）	〔昭和26年〕	福岡県教育庁文化課・九州文化総合研究所
3-5-31	考古班調査計画に関して 太宰府の都制と文化調査会の実測調査計画案（実測場所・人員・宿泊所等）	〔昭和26年6月29日〕	
3-5-32	文化課新設について 26教文号外、従来の社会教育課所管事務の内文化財保護法施行に関する事等6件を新設の文化課主管とする旨通知	昭和26年6月25日	福岡県教育長→水城村長殿
3-5-33-1	聖徳寺内建立予定天智天皇御姿図 3-5-33-1、5-33-2は同折		
3-5-33-2	聖徳寺稻荷神殿姿図		
3-5-34	太宰府の都制と文化調査会に関する費用明細書 会開催の経費（水城村・太宰府町・二日市町の割当金と弁当代等支出費用）	〔昭和26年〕	
3-5-35	都府楼趾撮映[ママ]の件 26教社号外、西日本新聞社より申し込みがあり便宜供与を願う	昭和26年7月7日	教育庁文化課長（公印）→筑紫郡水城村々長殿
3-5-36	鏡山考古学会長下打合せに関する件 来村日時・協議事項（自動車・食事の手配等）	〔昭和26年〕	
3-5-37	調査会実績 昭和26年7月11日正午より1か月間の予定、関係者氏名・挨拶回り等の段取り	〔昭和26年7月〕	
3-5-38	〔覚〕 「七月十二日（木）雨」と記す	〔昭和26年7月12日〕	
3-5-39	太宰府趾石橋復旧方依頼について 文化財保護法第107条の規定により罰則されるため、至急破損の石橋復旧の件を通知（九州大学・県教育庁文化課共同主催の調査時に問題化の旨記載）	昭和26年7月12日	水城村長松島徳蔵→御笠村天山森了蔵殿
3-5-40	「都府楼趾博物館」建設に関する趣意書 福岡県教育庁文化課及び九州文化総合研究所共同調査に際し博物館の新設を念願	〔昭和26年〕	福岡県筑紫郡水城村 都府楼復興会
3-5-41	太宰府跡保存施設工事進捗届 昭和25年9月20日着工の工事歳入歳出予算・決算	昭和26年8月10日	太宰府跡保存委員会々々長中尾莊兵衛・太宰府跡保存委員会代表竹森親徳（印）→文化財保護委員会委員長殿
3-5-42	史蹟太宰府跡保存施設費に対する国庫補助申請書 第1次計画未着手及び第2次計画（蔵司～辰山間の道路新設拡張）の実施について（大宰府跡保存施設第2工事仕様書・史蹟太宰府跡付近見取図添付）	昭和26年8月15日	太宰府跡保存施設委員会々々長中尾莊兵衛・太宰府跡保存施設委員会代表竹森親徳（印）→文化財保護委員会委員長殿

3-5-43	史蹟修理に関する件 窯跡棄損届の提出について	昭和26年9月13日	教育庁文化課長（公印）→筑紫郡水城村長殿
3-5-44	水城村概況統計	昭和26年9月作成	水城〔村役〕場
3-5-45	〔新聞切抜〕「水城史蹟由緒」として切抜3枚（宝満隠し・道祖神・武蔵温泉）	〔昭和26年〕	
3-5-46-1	太宰府跡保存施設工事進捗届 国費10万円で昭和25年9月20日着工の件、第1期工事歳入歳出決算書添付、3-5-46-1、5-46-2は一綴り	昭和26年8月10日	太宰府跡保存委員会々々長中尾莊兵衛・太宰府跡保存委員会代表竹森親徳（朱印）→文化財保存委員会委員長殿
3-5-46-2	史蹟太宰府跡保存施設費に対する国庫補助申請書 蔵司～辰山間道路の新設拡張を計画する第2期工事のため国庫補助金15万円申請の件、工事予算書・工事仕様書添付	昭和26年8月15日	太宰府跡保存施設委員会々々長中尾莊兵衛・太宰府跡保存施設委員会代表竹森親徳（朱印）→文化財保護委員会委員長殿
3-5-47-1	昭和二十五年度太宰府跡国庫補助について 26教文第157号、提出の申請書につき文化財保護委員会より指示あり、打合せしたく出頭の依頼、3-5-47-1、5-47-2は一綴り	昭和26年11月12日	教育庁文化課長（公印）→筑紫郡水城村長松島徳蔵殿
3-5-47-2	史跡名勝天然記念〔マ〕物保存管理状況調査の件 26教文第165号、文化財保護委員会より調査依頼について、別紙様式等添付	昭和26年11月15日	福岡県教育長→史跡名勝天然記念物所有者管理者殿
3-5-48	葉書 大宰府跡保存施設費国庫補助金につき太宰府神社駐在新堂技師を貴村へ派遣の通知	〔昭和27年1月〕11日	福岡県教育庁文化課内 馬場崎末男（朱印）→筑紫郡水城村 水城村長殿
3-5-49	史蹟委員会開催について 1月23日役場で史蹟顕彰に関する協議のため開催を通知	昭和27年1月22日	水城村長松島徳蔵→史蹟委員殿
3-5-50	筑紫観世音寺の由来と復興の趣旨書	〔昭和22年10月〕	観世音寺復興会
3-5-51	〔設計図〕 案内板「史蹟水城の趾」等の設計図、3-5-57と同	〔昭和26～27年〕	
3-5-52	国分寺修理の件に関する守島氏の書面 武石政右衛門（二日市町）宛守島伍郎返信、13日に訪問しなかった事への詫びと、国分寺の件は詳しい書類を送ってくれば文部省に交渉しますとのこと	〔昭和〕27年2月1日受	
3-5-53	〔絵葉書〕 松源寺佐々木滋寛から御田良清（通古賀）への絵葉書（葉書は佐々木滋寛製作「檜垣廻り」、遊女檜垣廻りの古跡顕彰を要望の件	〔昭和27年1月〕	
3-5-54	史蹟顕彰に関する各委員の事業分担及名刺の作成について案 筑紫路史蹟保存顕彰会の各役員名等あり	〔昭和26～27年〕	
3-5-55	史蹟太宰府跡保存施設費国庫補助金申請書提出について 詳細な仕様書・設計図・地元負担金を確認する書類・着工竣工予定期日を年内に提出の旨連絡	昭和26年12月18日	文化財保護委員会事務局総務部管理課長西田剛→福岡県教育委員会文化課長殿
3-5-56	史蹟委員会開催の件 2月6日役場で開催の通知、史蹟委員名書込み、協議事項案（史蹟の認識と宣伝方法・太宰府1050年祭に対する協力態勢等）あり	昭和27年2月5日	筑紫郡水城村長松島徳蔵→史蹟委員殿
3-5-57	〔設計図〕 案内板「史蹟水城の趾」等の設計図、3-5-51と同	〔昭和26～27年〕	
3-5-58-1	史蹟名勝天然記念物保存管理状況調査書提出について 別紙提出の件、3-5-58-1、5-58-2は一綴り	昭和26年12月1日	福岡県筑紫郡水城村長松島徳蔵（公印）→福岡県教育長殿
3-5-58-2	史跡名勝天然記念物保存管理状況調査表 大宰府跡・国分瓦窯跡・水城跡・大野城並四王寺・筑前国分寺跡、3-5-58-1の別紙	昭和26年11月20日現在	
3-5-59	文化財保存施設改築に関する趣意書 国宝薬師如来保存のため、国分寺本堂改築費の国庫援助を乞う	〔昭和26～27年〕	福岡県筑紫郡水城村国分寺
3-5-60	〔電報〕 文化財補助金経理状況調査のため本省から事務官出張の件	〔昭和27年2月9日〕	
3-5-61	〔礼状〕 松源寺佐々木滋寛から水城村史蹟係中島書記宛宛、昨日突然参上し世話になった礼と、戒壇院絵葉書について依頼、絵葉書貼付	〔昭和27年2月12日〕	
3-5-62	〔通知〕 松屋社長（福岡市新天町）より、観光地看板の下絵完成について下見方依頼の件	昭和27年2月17日	
3-5-63	〔絵葉書〕 太宰府天満宮境内図（天保13年京都吉野屋仁兵衛板・浪速好花堂野亭作・松川半山画・絵本菅原実記）、菅公1050年大祭を記念し佐々木滋寛が製作	〔昭和27年2月14日〕	
3-5-64	〔絵葉書〕 菅公絵像、菅公1050年大祭を記念し佐々木滋寛が製作	〔昭和27年〕	
3-5-65	菅公千五十祭を記念して筑紫二十五社天神選定 福岡市天神町・水鏡天満宮他筑前の天神25社	昭和27年2月5日	福岡市大学通 佐々木滋寛（朱印）・福岡市今泉 梅林新市

3-5-66	筑紫路（水城村）史蹟保存顕彰会設立趣意書					〔昭和27年〕
3-5-67	筑紫路史蹟保存顕彰会規約 全11条、水城村役場に事務局設置					〔昭和27年〕
3-5-68	〔照会〕 守島伍郎より戒壇院及び国分寺の件、文部省と懇談し太宰府神社に派遣中の文部省技官を両寺に向ける予定につき、両寺の現状を記載した請願書を送付のこと				昭和27年2月14日	
3-5-69	〔新聞切抜〕 毎日新聞「太宰府を語る」座談会（上）、「語る人」は西高辻信貞・佐々木滋寛・鏡山猛・干潟龍祥・谷口鉄雄・春日政治・森克己					〔昭和27年〕
3-5-70	〔新聞切抜〕 毎日新聞「太宰府を語る」座談会（下）、「語る人」は西高辻信貞・佐々木滋寛・鏡山猛・干潟龍祥・谷口鉄雄・春日政治・森克己				昭和27年2月13日	
3-5-71	〔新聞切抜〕 西日本新聞「菅原道真という人 太宰府の千五十年祭に因み」				昭和27年2月18日	
3-5-72	東京と福岡 二月号 第十一号（第二巻第二号）菅原道真公1050年祭特集号、村上巧児・中島利一郎他執筆			昭和27年2月10日発行		東京・丸ノ内野村ビル新政社内発行所 福岡県人会
3-5-73	都府楼前駅→関屋橋間の道路実測立会に関する件 立会人名あり（土木委員：和田三郎・花田善七郎、史跡委員：中島雄三・松田熊太郎、役場：原野・御田）				昭和27年2月21日	水城村長松島徳蔵
3-5-74	看板依頼についての費用 湯浅製作所注文12本、設計図あり					〔昭和27年〕
3-5-75	〔覚〕 「村控」とのみあり					
3-5-76	史蹟太宰府趾保存施設費に対する県費補助申請書 昭和26年度第2期工事につき7万5000円の追加補助申請の件	昭和26年		昭和27年1月20日		太宰府趾保存施設委員長中尾莊兵衛・全委員会代表竹森親徳（朱印）→福岡県知事杉本勝次殿
3-5-77-1-1	史蹟太宰府趾保存施設費に対する国庫補助申請書 昭和26年度第2期工事につき国庫補助15万円を申請の件、村会議決書（議案第2号）写を添付、3-5-77-1～5-77-5は一綴り	昭和26年		昭和26年8月15日		太宰府趾保存施設委員長中尾莊兵衛・太宰府趾保存施設委員会代表竹森親徳→文化財保護委員会委員長殿
3-5-77-1-2	史蹟太宰府趾修築工事（第二期工事）予算書				昭和26年度	
3-5-77-1-3	昭和26年度水城村歳入歳出予算抄本				昭和26年度	
3-5-77-2-1	史蹟太宰府趾修築工事設計書 規模・形状・創立沿革・修築前破損状況・工事概要（昭和26年11月1日起工・27年3月31日竣工）				〔昭和26年〕	
3-5-77-2-2	史蹟太宰府趾修築工事仕様書 道路仕様・石橋仕様・コンクリート橋				〔昭和26年〕	
3-5-77-2-3	史蹟太宰府趾修築工事設計書 総額32万円				〔昭和26年〕	
3-5-77-2-4	昭和26年度史蹟太宰府趾修築設計書 収入予定額・支出予定額・昭和26年度施行予定額・工事明細等				〔昭和26年〕	
3-5-77-2-5	史蹟太宰府趾修築工事設計図 鉄筋コンクリート橋・石橋設計図				〔昭和26年〕	
3-5-77-3	都府楼保存について 27教文号外、都府楼南大門跡に接する新築家屋基礎工事の至急調査（指定地か否か）の件			昭和27年2月26日		福岡県教育庁文化課長（公印）→筑紫郡水城村長殿
3-5-77-4	〔新聞切抜〕 夕刊フクニチ「都府楼懐古（檜垣元吉）」・「太宰府町土産（井上寛信）」				昭和27年2月27日	
3-5-77-5	史蹟委員会開催について 大看板建設につき仕事着用意で参集の願ひ（建立終了後、大委員会開催）、3-5-91-2と同内容			昭和27年3月1日		福岡県筑紫郡水城村長松島徳蔵→史蹟委員殿
3-5-78-1	福岡県保存施設国分寺本堂修理費国庫補助申請について 明治24年改築後60有余年の本堂が昨年のケイト台風・ルース台風により破損甚大となり、国宝保存上危険につき修理のため国庫補助を申請、3-5-78-1～5-78-6は一綴り			昭和27年3月22日		福岡県筑紫郡水城村大字国分 龍頭光山国分寺住職原法仙、福岡県筑紫郡水城村大字国分 門徒総代松島助次郎・全中島卯一郎・全萩尾善七郎・全松島正造
3-5-78-2	昭和26年度計算書 国分寺諸経費収支				〔昭和26年度〕	
3-5-78-3	昭和25年度計算書 国分寺諸経費収支				〔昭和25年度〕	
3-5-78-4	昭和24年度計算書 国分寺諸経費収支				〔昭和24年度〕	
3-5-78-5	真言宗国分寺財産目録 土地・建物の坪数・価格等の一覧				〔昭和27年〕	
3-5-78-6	福岡県保存施設国分寺本堂修理工事設計書			昭和27年3月		

3-5-79	看板設立に関する件	4月13日実施の通知	昭和27年4月11日	水城村長松島徳蔵→各委員殿
3-5-80	太宰府跡保存会録	大宰府跡保存趣意書・大宰府跡保存委員会規約・大宰府跡保存委員会役員	[昭和27年]	福岡県筑紫郡水城村
3-5-81	委員会議事録	議事内容；水城村における史跡の再認識及び文化財保護法等の認識・水城古歌撰の配付及び説明・天満宮1050年と相俟って掲げる看板に関して	[昭和27年1月23日]	
3-5-82	史蹟太宰府跡修築工事設計図	鉄筋コンクリート橋・石橋設計図	[昭和27年]	
3-5-83	史蹟委員会協議事項	大宰府跡第2期工事着工について等	[昭和27年4月10日]	
3-5-84	「文化財関係法令の趣旨の徹底ならびに文化財学習指導とその実際」の指導者講習会の件	出席案内、見学予定地に水城・観世音寺・大宰府跡・戒壇院・太宰府天満宮を含む	昭和27年5月6日	福岡県教育庁福岡出張所長→各町村長殿
3-5-85	福岡県保存施設国分寺本堂修理費国庫補助金申請	明治24年改築後60有余年の本堂が昨年のケイト台風・ルース台風により破損甚大となり、国宝保存上危険につき修理のため国庫補助を申請、3-5-78-1と同様	昭和27年3月22日	水城村大字国分 住職原法仙・壇徒総代松島助次郎 他3名→文化財保護委員会会長高橋誠一郎殿
3-5-86	講習会実施細目	文化財指導者講習会	[昭和27年]	
3-5-87	九州各県文化財指導者講習会日程		[昭和27年5月12～15日]	
3-5-88	国宝・重要文化財及び史跡名勝天然記念物の保存修理並に防災施設等の報告について	27教文第204号、昭和26年度修理費又は施設費の国庫補助決算報告書未提出につき大至急提出の依頼	昭和27年5月27日	福岡県教育長→水城村々長殿
3-5-89	文化財発掘地主承諾書	通古賀字鶴畑1093番地、発掘地付近略図あり	[昭和27年]	福岡県筑紫郡水城村大字通古賀地主氏名 陶山喜三（朱印）→太宰府調査委員会殿
3-5-90-1	〔新聞切抜〕	夕刊フクニチ「跡形もなく崩る 土と化す？『瓦がま』の史跡」、3-5-90-2に切抜貼付	[昭和27年8月24日]	
3-5-90-2	〔通知〕	委員会開催、議題は文化財発掘調査の件・水城村史跡案内建立の件等	昭和27年7月24日	水城村長松島徳蔵→史蹟委員殿
3-5-91-1	太宰府総合調査について	27教文第291号、九州大学と県教育委員会共催の学術調査へ協力を依頼（昭和27年度太宰府調査考古学班発掘実施予定表添付）	昭和27年7月15日	福岡県教育委員会教育長中尾莊兵衛→水城村長殿
3-5-91-2	史蹟委員会開催について	大看板建設につき仕事着用意で参集の願い（建立終了後、大委員会開催）、3-5-77-5と同内容、3-5-91-1の1～2丁間に挿入	昭和27年3月1日	福岡県筑紫郡水城村長松島徳蔵→史蹟委員殿
3-5-92	〔通知〕	水城村史跡の件（国分寺・戒壇院改築問題）に関し守島代議士来村につき集合の依頼	昭和27年8月9日	史蹟委員長中島雄三→史蹟委員殿
3-5-93	講演会開催について	九大教授鏡山先生を迎え大宰府政庁を偲ぶ講演会を開催の案内	昭和27年8月27日	水城村長松島徳蔵（公印）
3-5-94	自八月二十一日至八月二十九日 榎社・観世音寺発掘人夫賃	控 従事者名・日数・金額書上	[昭和27年]	
3-5-95	榎社埋戻工事人夫賃	通古賀8月31日～9月4日分の従事者名・日数・金額書上	[昭和27年9月6日]	
3-5-96-1	戒壇院修理費国庫補助申請について	27教文号外、貴村から文化財保護委員会委員長に宛てた副申書は、文化財保護法により県教育委員会が進達の規定となっている旨了知の件等、3-5-96-1-5-96-2は一綴り	昭和27年9月9日	福岡県教育委員会文化課長高島多吉（公印）→筑紫郡水城村長殿
3-5-96-2	戒壇院文化財保存施設修理国庫補助金申請に関する副申		昭和27年5月1日	筑紫郡水城村長松島徳蔵（公印）→文化財保護委員会会長高橋誠一郎殿
3-5-97	電報	「ヨサンゾウカククロイタギカンニレンラクカイトウアリ二三ヒケンニテウチアワセスイサイサイフシンド」	[昭和27年9月15日]	→ミヅキムラヤクバ ソンチヨウ
3-5-98	保存修理工事について	27教文号外、国庫補助による瓦窯跡の保存修理工事につき打合せのため、計画の分かる責任者に来庁の依頼	昭和27年9月18日	福岡県教育庁文化課長（公印）→筑紫郡水城村長殿
3-5-99	〔挨拶状〕	大宰府史跡発掘調査協力の礼状	昭和27年9月22日	太宰府総合調査委員会代表 九州文化総合研究所常務理事（九州大学文学部長）干潟龍祥（公印）→松島徳蔵殿
3-5-100	〔背表紙〕	記入無し		
3-5-101-1	真言宗国分寺財産目録	物件・所在地・地目又は構造・坪数・価格・備考一覧、3-5-101-1～5-101-5は一綴り（表紙「国分寺文化財保存収蔵庫新築工事費国庫補助申請書 福岡県筑紫郡水城村大字国分六～二八 国分寺」・中扉「国分寺文化財保存収蔵庫新築工事設計明細書」）	[昭和27年]	

3-5-101-2	昭和26年度計算書	国分寺諸経費収支		[昭和26年度]	
3-5-101-3	昭和25年度計算書	国分寺諸経費収支		[昭和25年度]	
3-5-101-4	昭和24年度計算書	国分寺諸経費収支		[昭和24年度]	
3-5-101-5	国分寺文化財保存収蔵庫新築計画設計書	仮設工事費・基礎工事費他諸経費内訳		[昭和27年]	
3-6-1	国分寺仏像調査について	27教文別外、太宰府総合調査美術班による国分寺蔵重要文化財伝葉師像調査を行うので便宜取計の依頼	昭和27年10月7日		福岡県教育委員会教育長（公印）→福岡県筑紫郡水城村々長殿
3-6-2-1	国分寺本堂修理費国庫補助申請に関する副申書	別紙申請書の通り許可の件、3-6-2-1、6-2-2は一綴り	昭和27年10月24日		筑紫郡水城村長松島徳蔵（公印）→福岡県教育長中尾莊兵衛殿
3-6-2-2-1	福岡県保存施設国分寺本堂修理費国庫補助申請について	明治24年の改築後60有余年を経、国宝安置の本堂は白蟻被害とケイト・ルース両台風による被害が甚大なため、修理に国庫補助を仰ぐ、3-6-2-2-1～6-2-2-7は一綴り（表紙「福岡県保存施設国分寺本堂修理費 国庫補助申請書 福岡県筑紫郡水城村大字国分 国分寺」）	昭和27年3月22日		福岡県筑紫郡水城村大字国分 龍頭光山国分寺住職原法仙（朱印）・壇[マ]徒総代松島助次郎（朱印）他3名→文化財保護委員会会長高橋誠一郎殿
3-6-2-2-2	昭和26年度計算書	国分寺諸経費収支		[昭和26年度]	
3-6-2-2-3	昭和25年度計算書	国分寺諸経費収支		[昭和25年度]	
3-6-2-2-4	昭和24年度計算書	国分寺諸経費収支		[昭和24年度]	
3-6-2-2-5	真言宗国分寺財産目録	土地と堂宇・建物の坪数・価格等の一覧		[昭和27年]	
3-6-2-2-6	保存施設国分寺本堂修理設計書			[昭和27年]	
3-6-2-2-7	国分寺平面図	縮尺五拾分之壹		[昭和27年]	
3-6-3-1	都府楼礎石復元祭（案）	甘木町妙照寺に保存される都府楼礎石の返還、3-6-3-1、6-3-2は一綴り		[昭和27年]	
3-6-3-2	都府楼礎石返還祭細案	経費、運搬・途中行事計画		[昭和27年]	
3-6-4	史蹟委員会開催通知	都府楼礎石返還の件・史跡保存工事の件他	昭和27年11月13日		水城村史蹟委員長中島雄三→史蹟委員殿
3-6-5-1	重要文化財瓦窯跡保存工事費補助金交付願	水史発第52号、総工費35万円の内17万5000円を補助申請の件、3-6-5-1～6-5-6は一綴り	昭和27年10月22日		筑紫郡水城村長松島徳蔵（公印）→福岡県教育長中尾莊兵衛殿
3-6-5-2	財産目録（水城村）			[昭和27年]	
3-6-5-3	[水城村蔵入歳出決算書]	昭和24～26年度の決算書抄本	昭和27年10月23日		筑紫郡水城村長松島徳蔵（公印）
3-6-5-4	史跡国分瓦窯保存施設工事設計書	破損状況・修理方針・施工期間等		[昭和27年]	
3-6-5-5	史跡国分瓦窯保存施設工事設計書	工事額・支出予定額明細		[昭和27年]	
3-6-5-6	史跡国分瓦窯保存施設修理工事設計書	護岸工事費・覆屋工事費・排水工事費・事務人件費内訳		[昭和27年]	
3-6-6	史跡国分瓦窯跡保存工事費に対する県費補助申請書	水史発第8号、総額35万円の内17万5000円の補助申請の件、同内容のもの1枚あり	昭和28年2月1日		筑紫郡水城村長松島徳蔵（公印）→福岡県知事杉本勝次殿
3-6-7	国分瓦窯跡修築に関する件	議案第28号写、工費の内17万円の国庫補助申請の件（水城村議会議決書、昭和27年10月10日提案）	昭和27年10月22日		福岡県筑紫郡水城村長松島徳蔵（公印）
3-6-8	昭和27・28年度 国分瓦窯跡修理工事費 収支額調書	工費明細等		[昭和27年]	
3-6-9	国分瓦窯跡修築工事に関する県費補助願書	総工費35万円の4分の1を県費補助申請の件	昭和28年2月10日		管理者 水城村長松島徳蔵（公印）・水城村議会議長花田善七（公印）、筑紫路史蹟保存委員長中島雄三（公印）
3-7-1	文化財説明板建設について	29教文第23号、文化財説明板の再建設について懇談したく参集の依頼	昭和29年1月13日		福岡県教育委員会教育長→文化財所有者管理者・市町村文化財事務担当者・文化財専門委員・福岡観光協会 殿
3-7-2	[新聞切抜] 「『タテ穴住居の跡』を発見 “太[マ]宰府政庁”の発掘調査進む」			[昭和29年3月18日]	

3-7-3	〔新聞切抜〕 「西光寺（福岡）の“梵鐘”など 文化財保護委指定第六次国宝に六十二」	〔昭和29年3月20日〕	
3-7-4	太宰府総合調査について 29教文第119号、去る8日以来発掘現場での学業院中学生徒の協力に対する礼と、県文化専門委員（鏡山猛・渡辺正気）を派遣しているので説明を聞いて社会科学学習の一助とするよう推奨	昭和29年3月11日	福岡県教育[庁教]務部文化課長（公印）→水城村教育委員会教育長殿
3-7-5	福岡県重要文化財指定申請書 下書、般若寺礎石についての指定申請書	〔昭和29年〕	→福岡県教育委員会殿
3-7-6	電報 文化財関連、明日に出頭を要請	〔昭和29年6月24日〕	→ミズキソソチヨウ殿
3-7-7-1	福岡県重要文化財指定申請について 水史第67号、別紙申請の件、3-7-7-1～7-7-3は一綴り	昭和29年6月10日	筑紫郡水城村長松島徳蔵殿（公印）→福岡県教育委員会殿
3-7-7-2	福岡県重要文化財指定申請書 般若寺礎石を申請、3-7-7-1の別紙	昭和29年6月10日	申請者 水城村長松島徳蔵（公印）→福岡県教育委員会殿
3-7-7-3	〔写真〕 「心礎」	〔昭和29年〕	
3-7-8	〔案内〕 7月27日に高橋紹運公墓前で369回忌開催	昭和29年7月16日	岩屋城戦没者遺族墓参会→水城村役場内 水城村史蹟委員御中
3-7-9	史跡般若寺遺跡の調査について 29教社第503号、7月23日現地調査実施のため協力を依頼	昭和29年7月19日	福岡県教育庁教務部社会教育課長（公印）→筑紫郡水城村長殿
3-7-10	第1号 預証 鬼瓦1個、福岡県産業文化全望展に出陳のため	昭和29年5月5日	福岡市東公園福岡県産業貿易館内 福岡県産業文化全望展協議会会長 福岡県知事杉本勝次（公印）→太田才吉殿
3-7-11	重要文化財彫刻修理について 29教社第644号、観世音寺・戒壇院・国分寺所蔵重要文化財木造彫刻修理につき調査の日程通知（文化財保護委員会西川新次技官及び仏師1名）	昭和29年9月6日	福岡県教育庁教務部社会教育課長（公印）→水城村教育委員会教育長殿
3-7-12	〔通知〕 重要文化財彫刻修理の調査日程の変更通知（観世音寺・国分寺・戒壇院への連絡も依頼）	〔昭和29年9月9日〕	教育庁社会教育課波多江一俊→筑紫郡水城村 水城村教育委員会文化財担当係官殿
3-7-13	〔照会〕 調査技官・技師の旅費を地元負担（各寺は3500円ずつ分担）とする件に関し（異議ありの事につき）	〔昭和29年9月15日〕	福岡市業院原ノ町 波多江一俊→筑紫郡水城村 水城村教育委員会殿・文化財係殿
3-7-14	〔通知〕 重要文化財彫刻修理調査の際の礼と着工予定の時期等（各寺院の最近3カ年の収支決算書・不動産調査の準備指導も依頼）	昭和29年9月16日	福岡県教育庁教務部社会教育課長（公印）→水城村教育委員会教育長殿
3-7-15	般若寺跡の調査について 29教社第711号、調査実施につき協力と、土地所有者他地元関係者へ連絡の依頼	昭和29年9月20日	福岡県教育庁教務部社会教育課長（公印）→水城村教育委員会教育長殿
3-7-16	台風十五号による文化財の被害状況について 29教福第1294号、被害を受け復旧を必要とするものにつき報告の依頼と、特別史跡の所有者等の照会	昭和29年10月7日	福岡県教育庁福岡出張所長河辺謙太郎→筑紫郡水城村教育委員会教育長殿
3-7-17	特別史蹟の所有者又は管理者御通知の件 国分寺跡・国分瓦窯跡・石造七重塔の所有者又は管理者一覧、3-7-16の回答控	昭和29年10月31日	筑紫郡水城村長松島徳蔵→教育庁福岡出張所長殿
3-7-18	〔書籍広告〕 矢野勇助編著『太宰府史蹟名勝誌』の紹介	〔昭和29年〕	
3-7-19	文化財保護週間の実施について 29教社第833号、11月1～7日を文化財保護週間とする	昭和29年10月27日	福岡県教育委員会教育長→水城村教育長殿
3-7-20-1	史跡所在地調査について 30水史第2号、鑑、3-7-20-1、7-20-2は一綴り	昭和30年1月19日	水城村長松島徳蔵→教育庁教務部・社会教育課長殿
3-7-20-2	史跡所在地 筑前国分寺跡他4史跡の一覧及び所在地略図	〔昭和30年1月19日〕	筑紫郡水城村長松島徳蔵
3-7-21	史跡所在地調査について 30教社第45号、水城跡他4史跡の所在地名及び詳細な順路を印刷物の都合上1月22日まで回答の依頼（あわせて文化財についても）	昭和30年1月17日	福岡県教育庁教務部社会教育課長（公印）→水城村教育委員会教育長殿
3-7-22	文化財保存施設状況調査について 本省係官出張の予定につき取計らいの依頼	昭和30年1月18日	福岡県教育庁教務部社会教育課長→筑紫郡水城村長・教育委員会殿
3-7-23	文化財防火デーの実施について 30教社第66号・30消第19号、文化財の防火に関し注意喚起と、国・県の補助金を受け防火施設を実施した個所（太宰府神社・風浪神社・宗像神社）は防火演習に関係者立会のこと	昭和30年1月22日	福岡県知事杉本勝次・福岡県教育委員会教育長中尾莊兵衛→文化財所有者（管理者）・関係市消防長・関係市町村長殿
3-7-24-1	文化財防火デーの実施について 文委庶第2号の2・国消発第42号、法隆寺金堂罹災の1月26日を文化財防火デーとして運動展開の件	昭和30年1月11日	文化財保護委員会事務局長・国家消防本部長→都道府県教育委員会教育長・都道府県知事殿
3-7-24-2	別紙 文化財防火デー実施要領 趣旨・実施行事の概要等、3-7-24-1の別紙	〔昭和30年1月〕	

3-7-25-1	村沿革 明治22年合併からの水城村の沿革・史跡・地誌等	[昭和30年]	
3-7-25-2	意響 ^[マ] 調書 町村合併につき筑紫郡南部7ヵ村町をもって合併の意向を表明	[昭和30年]	
3-7-26	〔新聞切抜〕 「ゆかりの堂を改築 水城村の十一面観音」	[昭和30年]	
3-7-27	御案内 十一面観音不動毘沙門天開基1300年祭挙行の件	[昭和30年2月]	発起世話人 本村部落長力丸与八郎 他22名
3-7-28-1	文化財(国宝重要文化財、重要美術品、名勝天然記念物、無形文化財、仮指定及び県指定の文化財)の所在地、所有者又は管理者名、順路調査について 鑑、3-7-28-1～7-28-3は一綴り	昭和30年1月25日	筑紫郡水城村長松島徳蔵→教育庁教務部社会教育課長殿
3-7-28-2	〔文化財一覧〕 国宝・重要美術品の品目数量・所在地・所有者または管理者、3-7-28-1の別紙	[昭和30年1月]	
3-7-28-3	文化財所在地順路見取図 3-7-28-1の別紙	[昭和30年1月]	
3-8-1-1	〔新聞切抜〕 「『郷土史跡と考古学』座談会」、3-8-1-1～8-1-4は野紙に貼付	[昭和28年]	
3-8-1-2	葉書 国分寺跡・国分瓦窯跡調査のため出張のにつき関係書類等準備の依頼	[昭和28年] 正月12日	福岡県庁文教課別室史料編纂所 玉泉大梁→筑紫郡水城村村長殿
3-8-1-3	葉書 18日に国分寺へ県史編纂所主任玉泉氏と調査に行く旨等通知と、窯跡の資料閲覧の手配を依頼	[昭和28年1月9日]	福岡市中浜町 高野狐鹿→筑紫郡水城村坂本 水城村役場 松島徳蔵様
3-8-1-4	〔名刺〕 吉浦善三郎(福岡県史編纂事務嘱託)・中牟田勝三郎(夕刊フクニチ新聞記者)・坪内実(中央大学旧制法学部)の名刺	[昭和28年]	
3-8-2	〔新聞切抜〕 「開化のあと⑫太宰府都府楼跡」	[昭和28年]	
3-8-3	史蹟国分瓦窯趾防水工事落成について 水史第3号、1月27日の落成式案内状案(議長・副議長・史跡委員宛同様)	昭和28年1月22日	水城村長松島徳蔵→(文化課長)新堂技官殿
3-8-4	史蹟国分瓦窯修築工事落成式通知の件 落成式の案内	昭和28年1月24日	水城村長松島徳蔵
3-8-5	〔紙袋〕 上書「保存区域地図 太宰府趾・国分瓦窯趾・国分寺趾・大野城趾」、「日本写真新聞時事速報版」第415号裏紙使用	[昭和28年]	調査者 御田書記(朱印)
3-8-6	国有財産である重要文化財又は史跡名勝天然記念物調査表 筑前国分寺跡	[昭和28年]	
3-8-7	国有財産である重要文化財又は史跡名勝天然記念物調査表 大宰府跡、第1号様式用紙	[昭和28年]	調査責任者氏名 御田良清(朱印)
3-8-8	国有財産である重要文化財又は史跡名勝天然記念物調査表 国分瓦窯跡	[昭和28年]	調査責任者氏名 御田良清(朱印)
3-8-9	国有財産である重要文化財又は史跡名勝天然記念物調査表 大野城跡並四王寺跡、第1号様式用紙	[昭和28年]	調査責任者氏名 御田良清(朱印)
3-8-10	国分瓦窯修築工事落成の件 記事切抜、西日本「保存工事完成 国分の瓦カマ跡」・朝日「水城村国分のかわらがま跡は……」	昭和28年1月27日	
3-8-11	太宰府天満宮1050年大祭 ごあんない 太宰府天満宮の紹介、大祭行事案内・交通案内・宿泊案内等	[昭和28年]	太宰府天満宮千五十年大祭観光行事委員会(福岡県計画課内)
3-8-12	観光の太宰府 太宰府近郊案内・太宰府天満宮神苑案内等	[昭和28年]	西日本鉄道・太宰府観光協会
3-8-13	雲仙国立公園 宮崎旅館 雲仙国立公園中心略図・雲仙の名所案内・宮崎旅館の紹介等	[昭和28年]	
3-8-14	筑紫路 博多⇄太宰府 「筑紫路」の観光地紹介・観光案内図等	[昭和28年]	太宰府天満宮千五十年大祭観光行事委員会(福岡計画課内)
3-8-15	〔立看板設計図〕 史跡案内の立看板建立箇所・仕様・設計図等	[昭和28年]	
3-8-16-1	戒壇院復興趣意書 復興のための浄財喜捨を懇願、3-8-16-1～8-16-3は一綴り	昭和28年5月18日	筑紫郡水城村親世 戒壇院住職加藤昌弘(朱印)→水城村有志各位殿
3-8-16-2	戒壇院文化財保護施設修理委員会規約 全12条、戒壇院復興委員会・地元委員会構成記載	[昭和28年]	
3-8-16-3	聖武天皇勅願道場 西戒壇院案内記 戒壇院全景写真掲載	昭和18年10月発行	福岡県筑紫郡水城村親世区 宝珠山戒壇院
3-8-17	戒壇院保存施設復旧について 静心亭で協議の結果、修理費目安1万925円に向け御厚志を帳簿へ記載の依頼	昭和28年5月24日	戒壇院復興地元委員長松島徳蔵→部落世話人殿

3-8-18-1	筑紫路（水城村）史蹟保存顕彰会設立趣意書 3-8-18-1～8-18-12は一綴り	〔昭和28年〕	
3-8-18-2	〔水城村史跡名勝案内〕 水城村史跡名勝略図・史跡名勝所在地及由緒	〔昭和28年〕	
3-8-18-3	学業院趾 学業院の解説	〔昭和28年〕	佐々木滋寛
3-8-18-4	榎社 榎社の解説	〔昭和28年〕	〔佐々木滋寛〕
3-8-18-5	千代鶴姫の墓 千代鶴姫の墓の解説	〔昭和28年〕	佐々木滋寛
3-8-18-6	遊行女婦「児島」（水城の関跡） 遊女児島の解説	〔昭和28年〕	佐々木滋寛
3-8-18-7	桧垣姫（通古賀） 桧垣姫の解説	〔昭和28年〕	佐々木滋寛
3-8-18-8	戒壇院 戒壇院の解説	〔昭和28年〕	佐々木滋寛
3-8-18-9	国分寺 国分寺の解説	〔昭和28年〕	佐々木滋寛
3-8-18-10	苺萱関古蹟 苺萱の関跡の解説	〔昭和28年〕	佐々木滋寛
3-8-18-11	般若寺の塔 般若寺跡（七重塔）の解説	〔昭和28年〕	佐々木滋寛
3-8-18-12	隈磨の墓 隈磨の墓の解説	〔昭和28年〕	佐々木滋寛
3-8-19-1	水城趾 水城跡の解説、3-8-19-1～8-19-6は一綴り	〔昭和28年〕	
3-8-19-2	水門趾 御笠川欠堤部の解説（水門説）	〔昭和28年〕	
3-8-19-3	般若寺七重塔 般若寺七重塔の解説	〔昭和28年〕	
3-8-19-4	国分尼寺趾 国分尼寺跡の解説	〔昭和28年〕	
3-8-19-5	国分寺趾 国分寺跡の解説	〔昭和28年〕	
3-8-19-6	蔵司趾 蔵司跡の解説	〔昭和28年〕	
3-8-20	武藤資能の墓／玄昉僧正の墓 武藤資能の墓・玄昉の墓の解説	〔昭和28年〕	
3-8-21	史跡国分寺について 28教文第25号、国分寺地域内での耕作の実状について調査を要請	昭和28年1月29日	福岡県教育委員会教育長中尾莊兵衛（公印）→筑紫郡水城村教育長殿
3-8-22	国費補助申請書に添付する町村の予算議決書の書式について 28教文号外、国分瓦窯跡保存工事の町村予算議決書を至急3部提出のこと	昭和28年1月22日	福岡県教育庁文化課長（公印）→水城村長殿
3-8-23	昭和27年度（地方公共団体名）歳入歳出予算 下書、国分瓦窯跡保存工事関係、3-8-22の別紙	〔昭和28年〕	
3-8-24	〔通知〕 戒壇院の重要文化財保護施設修理に関し協議会開催の通知	昭和28年2月10日	聖福寺住職龍淵戒心 他7名
3-8-25-1	工事竣功届 水史発第50号、鑑、大宰府跡保存施設第2期工事に関し関係書類添付、3-8-25-1～8-25-4は一綴り	昭和27年10月2日	筑紫郡水城村太宰府跡保存委員会 長中尾莊兵衛（公印）・太宰府跡保存委員会代表竹森親徳→文化財保護委員長高橋誠一郎殿
3-8-25-2	史蹟太宰府跡修築工事工費内訳表 工事総額32万1150円、国庫補助金15万円・地元負担金17万円・補助金利子1150円	〔昭和27年10月〕	
3-8-25-3	実施設計予算と精算額との工費増減一覧表 通路・石橋・コンクリート橋の費用内訳	〔昭和27年10月〕	
3-8-25-4	〔明細書〕 道路・石橋・コンクリート橋の各内訳	〔昭和27年10月〕	
3-8-26	昭和27年度水城村歳入歳出予算 写、国分瓦窯跡保修費関係予算	昭和27年10月1日	福岡県筑紫郡水城村長松島徳蔵
3-8-27	水城村歳出予算訂正理由及追加 写、史跡名勝天然記念物保存費について議会議決月日を訂正	昭和28年2月16日	水城村長松島徳蔵
3-8-28-1	文化財発掘調査承諾書 太宰府総合調査のため大字坂本字松倉163の1番地の発掘を承諾、3-8-28-1、8-28-2は一綴り	昭和28年2月27日	福岡県筑紫郡水城村大字坂本 青柳久（朱印）→太宰府調査委員会 委員長干湯龍祥殿

3-8-28-2	文化財発掘調査承諾書 太宰府総合調査のため大字観世音寺字今光寺989の発掘を承諾	昭和28年2月27日	福岡県筑紫郡春日町 地主山下弥吉(朱印)・耕作者米倉米蔵(朱印) →太宰府調査委員長干湯龍祥殿
3-8-29	戒壇院文化財保護施設修理委員会規約(案) 全12条(事務所を水城村戒壇院から福岡市商工会議所に訂正)	[昭和28年2月]	
3-8-30	昭和27年度水城村歳入歳出予算抄本 国分瓦窯跡修理費関係費	昭和28年2月1日	福岡県筑紫郡水城村長松島徳蔵(公印)
3-8-31	書簡 戒壇院住職に託した瓦窯の設計料と出張旅費等の請求書の件	[昭和28年]	新堂→御田様
3-8-32-1	戒壇院文化財保護に関する協議会の経過御報告並に同委員御引受け方御依頼 委員会の体制・工事計画等決定事項、3-8-32-1、8-32-2は一綴り	昭和28年2月21日	戒壇院文化財保護施設修理委員会 委員長 山脇正次→水城村々長殿
3-8-32-2	戒壇院文化財保護施設修理委員会規約(案) 全12条(事務所を水城村戒壇院から福岡市商工会議所に訂正)	[昭和28年2月]	
3-8-33	(鏡山先生)発掘の件について 金光寺 瓦窯跡 予算面から発掘は梅雨前に延期	[昭和28年4月]	久留米市小頭町[] 鏡山猛→福岡県筑紫郡水城村役場内 原野三次郎様
3-8-34-1	特別史蹟大野城跡その他史蹟の探究について 県係官による大野城跡実地見分会開催通知、3-8-34-1、8-34-2は一綴り	昭和28年4月22日	水城村長松島徳蔵(公印)→委員殿
3-8-34-2	【覚】 史跡探求について出席予定者氏名(村15名・県1名)および行程・費用等	[昭和28年2月]	
3-8-35	文化財の活用に関する協議会の開催について 文化財の活用協議会開催通知	昭和28年4月22日	福岡県教育委員会教育長→水城村長殿
3-8-36-1	文化財の文化的活用協議会要項 会の次第と協議事項(文化財をいかに文化的に活用するか)、商工会議所で開催、3-8-36-1～8-36-3は一綴り	昭和28年4月27日	
3-8-36-2	文化財の文化的活用 展示会等活用案、3-8-36-1の別紙	[昭和28年4月]	
3-8-36-3	福岡県文化財解説 史跡篇刊行 広告	[昭和28年]	[福岡県教育庁文化課]
3-8-37	都府楼礎石復元について 都府楼礎石復元祭の実行計画書	[昭和28年]	朝倉郡甘木町公民館
3-8-38	戒壇院保存施設修築工事協議会案 由緒・地元委員名・工事内容の説明・地元負担等	[昭和28年]	
3-8-39-1	昭和二十七年度施行の重要文化財保存施設費精算書提出について 28教文第128号、国分寺瓦窯跡保存施設修理費について5月10日までに必着するよう提出のこと、3-8-39-1～8-39-3は一綴り	昭和28年5月4日	福岡県教育委員会教育長中尾莊兵衛(公印)→水城村長殿
3-8-39-2	昭和二十七年度に於て国庫補助金を交付した文化財の修理工事等の決算報告の提出について 28教文第133号、関係書類添付の上至急精算書2通を提出のこと	昭和28年5月7日	福岡県教育委員会教育長中尾莊兵衛→水城村長殿
3-8-39-3	昭和27年度に於て国庫補助金を交付した文化財の修理工事等の決算(精算)報告の提出について 文委管第33号、決算・精算書等提出方指示を依頼、3-8-39-2の別紙	昭和28年4月27日	文化財保護委員会事務局長森田孝→福岡県教育委員会教育長殿
3-8-40-1	戒壇院寄附徴集の件 8月30日までに割当金完納を依頼	昭和28年8月26日	戒壇院復興地元委員長松島徳蔵→復興委員殿
3-8-40-2	【通知】 戒壇院における復旧事業打合せへの出席と寄付金持ち寄りの依頼	昭和28年8月8日	戒壇院復興地元委員会会長松島徳蔵→復興地元委員殿
3-8-41-1	【覚】 戒壇院修理工事費明細書上、3-8-41-1～8-41-3は一綴り	[昭和28年]	
3-8-41-2	【覚】 水城村委員会と世話人の人名一覧	[昭和28年]	
3-8-41-3	戒壇院修築工事に関する打合せについて 開催通知	昭和28年5月8日	戒壇院復興地元委員会委員長松島徳蔵→委員殿
3-8-42	【寄付金一覧】 向佐野地区の寄附者名と金額(計5030円)	[昭和28年]	
3-8-43	戒壇院修築工事に関する打合せについて 開催通知	昭和28年5月8日	戒壇院復興地元委員会委員長松島徳蔵→委員殿
3-8-44-1	戒壇院保存施設修築工事についての打合せ会開催の件 開催通知、3-8-44-1～8-44-7は一綴り	昭和28年5月13日	戒壇院復興地元委員会委員長松島徳蔵→委員殿
3-8-44-2	戒壇院保存施設修築工事についての打合せ会開催の件 開催通知、3-8-44-1と同内容	昭和28年5月13日	戒壇院復興地元委員会委員長松島徳蔵→委員殿
3-8-44-3	戒壇院復興に関する協議事項 経過報告・委員及世話人について・工事内容の説明・寄付進捗状況等	昭和28年5月16日	
3-8-44-4	戒壇院復興委員会通知 各地区ごとに人名を書上	[昭和28年]	→御田殿

3-8-44-5	〔覚〕 「7.21.5時集合戒壇院」「竹森・朝堂連絡の事、瀧口・松島」、3-8-44-4と8-44-6の間に挟み込み	〔昭和28年〕	
3-8-44-6	〔覚〕 委員・史跡委員・観世世話人の氏名書上	〔昭和28年〕	
3-8-44-7	戒壇院保存施設修築工事協議会案 由緒・地元委員名・工事内容の説明・地元負担・村の協力態勢等	〔昭和28年〕	
3-8-45	〔封筒〕 上書「戒壇院寄附簿 重要」、中身なし	〔昭和28年〕	水城村役場
3-8-46	〔覚〕 水城他10地区の世帯数と目安額等（戒壇院寄付金カ）	〔昭和28年〕	
3-8-47	戒壇院保存施設修築工事についての打合せ会開催の件 5月16日学業院中学校静心亭において開催の通知	昭和28年5月13日	戒壇院復興地元委員会委員長松島徳蔵
3-8-48	戒壇院県費補助の件につき陳情の件 河波県議来村の折決定した通り県会控室に出浮の依頼	昭和28年5月12日	委員長松島徳蔵→委員殿
3-8-49	戒壇院保存施設復旧について 修理費徴集方法について通知	昭和28年5月24日	戒壇院復興地元委員会委員長松島徳蔵→部落世話人殿
3-8-50	都府楼礎石還元まつり打合せについて 甘木公民館・水城村主催で還元祭執行につき打合せ会開催の通知	昭和28年5月28日	水城村長松島徳蔵→駐在員・公民館分館長殿
3-8-51	都府楼礎石返還式に関する打合せについて 諸準備等の件に付打合せ実施の通知	昭和28年5月27日	水城村長松島徳蔵→委員殿
3-8-52	〔新聞切抜〕 「金光寺跡の発掘に成功 太宰府都制第一次調査 当時の面影そのまま 付属建築物跡?も発見」	昭和28年6月4日	
3-8-53	〔新聞切抜〕 「県民の声 都府楼礎石の返還を求む」・「文化財が優先か、私有権か 荒れる元寇防塁 砂利採取で崩壊の危機」	〔昭和28年〕	
3-8-54	史跡名勝天然記念物について 傍石板現存の有無・建設の必要性等を報告の依頼	昭和28年6月6日	教育庁福岡出張所長阿部哲郎→各町村教育委員会・学校組合教育委員会殿
3-8-55	昭和二十七年度に於て国庫補助金の交付を受けた文化財修理工事の決算（精算）報告の提出について 28教文第198号、昭和28年5月6日教文第133号依頼の決算書又は精算書を大至急提出の件	昭和28年6月16日	福岡県教育委員会 教育長（公印）→水城村長殿
3-8-56	御案内 28教文第134号、岩田屋にて観世音寺仏像写真展開催の案内（片山撰三・九州大学美学美術史研究室が昭和24～27年に撮影）	昭和28年7月6日	福岡県教育委員会教育長→水城村々長・史蹟係殿
3-8-57	観世音寺仏像写真展 写真展リーフレット、「観世音寺の仏像調査と片山撰三氏の写真について」（谷口鉄雄による）・「観世音寺仏像（重要文化財）目録」等	〔昭和28年〕	主催 福岡県教育委員会・観世音寺・九州文化総合研究所・九大美学美術史研究所
3-8-58	〔封筒〕 3-8-57の封筒カ	〔昭和28年〕	福岡市大名町 福岡県教育庁文化課→筑紫郡水城村役場内 史蹟委員長殿
3-8-59	国宝重要文化財、重要美術品、史跡、名勝、天然記念物水害被害報告について 水史発第38号、教育庁文化課より依頼の水害被害報告書提出の件	昭和28年7月15日	水城村長松島徳蔵→所有者及管理者殿
3-8-60	水害被害報告について 別紙報告書提出の件（観世音寺・大田才吉鬼瓦・戒壇院・般若寺他6件につき）	昭和28年7月18日	水城村長松島徳蔵（公印）→文化課長殿
3-8-61	史蹟委員会開催について 委員会開催通知	昭和28年7月23日	水城村長松島徳蔵
3-8-62	戒壇院保存施設復旧に関する件 会議開催につき寄付名簿（「復興化録帳」）持参の上参集の依頼	昭和28年7月25日	委員長松島徳蔵（公印）→部落世話人殿
3-8-63	〔覚〕 史跡委員・部落世話人の出席表	〔昭和28年7月27日〕	
3-8-64	戒壇院夏祈祷大般若御案内の件 戦死戦病死者ならびに水害遭難死者供養等につき法会執行の案内	昭和28年7月27日	水城村遺族会長和田権三郎・戒壇院→遺族会役員殿
3-8-65	〔覚〕 戒壇院復興委員会（7月29日・8月12日）の出席者・協議内容等	〔昭和28年〕	
3-8-66	〔通知〕 礎石返還式経費の送付を延引している件	昭和28年8月10日	朝倉郡甘木町公民館主事緒方伝→筑紫郡水城村長殿、全公民館・史蹟係御一同様
3-8-67	〔新聞切抜〕 「修復工事に着手 筑紫 水城村の戒壇院」	〔昭和28年〕	
3-8-68	〔新聞切抜〕 「七日から修復進む 水城村の戒壇院」	〔昭和28年〕	
3-8-69	文化財保護委員会保坂技官調査日程について 28教文第346号、技官来県につき調査配慮の依頼（9月7日水城院・観世音寺・太宰府天満宮）	昭和28年8月31日	福岡県教育委員会教育長→水城村長殿

3-8-70	国宝・重要文化財等の災害復旧費について 28教文三312号、国分瓦窯跡の水害による被害報告書類の調整・送付を依頼	昭和28年8月10日	福岡県教育長中尾莊兵衛→各国宝重要文化財等所有者・管理者殿
3-8-71	写真提供依頼について 全日本観光連盟で編集予定の『日本の旅行』へ水城跡・都府楼跡の写真を提供の件	昭和28年7月22日	福岡県観光連盟会長（公印）→水城村長殿
3-8-72	請求書（控） 国分瓦窯跡修理工事事務人件費4000円	〔昭和〕28年8月5日	太宰府新堂寅三→水城村長松島徳藏殿
3-8-73	史蹟名勝天然記念物に関する傍示板必要数申込について 写、村内史蹟（大野城跡他11ヶ所）における必要数（計40本）申込の依頼	昭和28年6月10日	筑紫郡水城村教育委員会→福岡県教育庁福岡出張所長殿
3-8-74-1	戒壇院寄附徴集の件 下書、8月30日までに割当金完納のお願い、3-8-74-1～8-74-3は一綴り	昭和28年8月22日	戒壇院復興地元委員長松島徳藏→復興委員殿
3-8-74-2	戒壇院復興委員会開催の件 昭和28年8月12日開催の委員会議事録、議題は寄付収集について	〔昭和28年8月〕	
3-8-74-3	〔通知〕 8月12日、戒壇院において福岡市復興委員会による復旧事業の打合せを開催の通知	昭和28年8月8日	戒壇院復興地元委員会会長松島徳藏→復興地元委員殿
3-8-75-1	史跡発掘調査承諾書 大宰府史跡調査につき、3-8-75-1～8-75-3は一綴り	昭和28年7月1日	地主 福岡県筑紫郡水城村大字観世音寺 富永朝堂（朱印）→太宰府調査委員会委員長干潟龍祥殿
3-8-75-2	史跡発掘調査承諾書 大宰府史跡調査につき	昭和28年7月1日	地主 福岡県筑紫郡太宰府神社宮司西高辻信貞（公印）→太宰府調査委員会委員長干潟龍祥殿
3-8-75-3	史跡発掘調査承諾書 下書、大宰府史跡調査につき	昭和28年7月1日	〔富永朝堂〕→太宰府調査委員会委員長干潟龍祥殿
3-8-76-1	国庫及び県費補助金経理状況調査について 調査延期の通知、3-8-76-1、8-76-2は一綴り	昭和28年8月1日	福岡県教育庁文化課長（公印）→水城村長殿
3-8-76-2	昭和二十七年度において交付した国庫及び県費補助金の経理状況調査について 定期監査実施の通知	昭和28年7月29日	文化課長（公印）→水城村長殿
3-8-77	史蹟委員会開催について 開催通知	昭和28年12月9日	水城村長松島徳藏→各史蹟委員殿
3-8-78	福岡県通知公報 第百一十一号 史蹟名勝天然記念物を管理すべき団体の指定等に関する政令の施行について（28教文第468号通知）	昭和28年12月5日	福岡県庁
3-8-79	史蹟名勝天然記念物保存施設規則（昭和二十六年一月二十三日 文化財保護委員会規則第二号） 全6条、文化財保護法抜粋添付	〔昭和29年〕	
3-9	〔断簡一括〕		